

研修会等委員会内規

(目 的)

第1条 本内規は、定款施行細則第24条に基づき、本委員会の運営に関する細目について定める。

(業 務)

第2条 本委員会は、会員のリハビリテーション医学・医療に係る知識・技術等の向上を目的として、次の業務を行う。

- (1) 急性期・回復期・生活期・実践等の研修会の企画・運営に関すること。
- (2) 研修・講習の基盤となる教材の作成支援に関すること。
- (3) e-learningの構築及びその活用に関すること。
- (4) 実習研修会の開催支援に関すること。
- (5) その他本委員会の目的を達成するために必要な事項。

(運 営)

第3条 委員の委嘱、任期、交替及び委員長、副委員長の選任は、定款施行細則第7章に基づき行う。

- 2 本委員会は、担当理事又は委員長の請求によって開催する。
- 3 本委員会の定足数は、委員長も含めた委員現在数の過半数とする。
- 4 本委員会の議長は、委員長又は副委員長とする。いずれも不在の場合には担当理事もしくは担当理事が指名した委員とする。
- 5 議題の提出は、委員長、委員の提案に基づき、担当理事が行うものとする。
- 6 議事は、出席委員の過半数により決し、可否同数のときは担当理事の決するところによる。
- 7 担当理事は、委員会活動の方針決定に責任を持ち、委員長、副委員長は資料の準備、報告書の作成をはじめとする実務を担当する。
- 8 理事長が必要とみとめた場合、委員会の推薦に基づき特別委員を委嘱することができる。

(プロジェクト委員会)

第4条 プロジェクト委員会の設置は、理事会の承認を得ることとする。

(委員会報告)

第5条 本委員会の報告は、当該委員会及び理事会に対して行うものとする。

(改 廃)

第6条 本内規の改廃は、委員会での討議を経たのち理事会の承認を得るものとする。

附 則

本内規は、平成29年9月11日より施行する。
令和6年5月18日より施行する。